

平成30年度 中央区運営方針（素案）

（区長：田端 尚伸）

◆計画

区・局の目標（何をめざすのか）

豊かなコミュニティのもと、暮らしやすく活力と魅力あふれるまちづくりの実現

区・局の使命（どのような役割を担うのか）

豊かなコミュニティの形成や多様な協働を促進し、自律的な地域運営を支援することで、誰もがいきいきと健やかに暮らしやすく、子育てしやすい活力ある地域社会づくりを推進するとともに、人が集いにぎわう魅力あるまちづくりをめざす。また、引き続き、区民から信頼される区役所づくりに取り組む。

平成30年度 区・局運営の基本的な考え方（区・局長の方針）

中央区は、古くから大阪の経済・文化の中心地として内外から多くの人々が訪れ、歴史的・文化的資源が豊富に存在し、現在、市内でも人口が増加している。こうした中央区の強みを活かし、「住む人」・「働く人」・「訪れる人」にとって魅力のある満足度の高いまちづくりをめざして施策・事業に重点的に取り組む。

- ・大阪の経済・商業の牽引役として、商店会・企業等との連携・協働により、多くの人々が魅力を感じるまちづくりを推進する。
- ・防災、防犯、まちの美化に取り組むとともに、安心して子どもを産み育てられる環境や教育環境の充実に向けた取組を推進する。
- ・誰もがいきいきと健やかに暮らせるよう、福祉の充実や健康の増進、多様性の尊重に向けたまちづくりを推進する。

重点的に取り組む主な経営課題（様式2）

経営課題の概要	主な戦略
【経営課題1 人が集い、にぎわうまちづくりの推進】 商店会や企業等と連携・協働して中央区の持つ商店街の魅力や歴史的・文化的資源等を発信することにより、より多くの人が集い、区内全域がにぎわうまちづくりを推進する。	【1-1 人が集い、にぎわうまちづくり】 ・中央区のまちなぎわいを創出するため、観光・商業・歴史等、様々な情報を総合的かつ効果的に発信するとともに、商店会・企業等と協働し、にぎわい情報サイトの機能拡充・積極的PRIに努める。
主な具体的取組（30年度予算額）	
【1-1-1 ミナミのにぎわい創出】（6,755千円） 中央区内で実施するイベントの認知度向上やイベント主催者間等の情報交換及びネットワークの構築、さらには大阪ミナミのにぎわいを創出するため、とんぼりリバーウォークを活用した取組を進める。 【1-1-2 にぎわい情報の効果的発信】（5,335千円） 中央区のまちなぎわいを創出するため、観光・商業・歴史等の情報を発信する。	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題2 地域社会における住民自治の拡充】 区内全域において、人と人とのつながりづくりを進め、地域コミュニティを再生させることにより、豊かなコミュニティを形成し、区民等による自律的な地域運営を促進する。	【2-1 地域実情に応じたきめ細かな支援】 ・身近な地域の中で生活課題等の解決に取り組むことができる豊かなコミュニティづくりを促進する。 【2-2 地域課題の解決に向けた多様な協働の促進】 ・地域ごとの特性や地域課題を把握したうえで、地域実情に応じたきめ細かな支援を実施する
主な具体的取組（30年度予算額）	
【2-2-1 地域実情に応じたきめ細かな支援】（59,057千円） ・地域活動協議会が防犯、防災など様々な分野において、地域課題への対応を行う場合に、具体的な活動内容までを指定しない「一括補助金」を交付することにより、その活動と運営を支援する。	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題3 安全・安心で快適なまちづくりの推進】 市民・商店会・企業等との連携・協働により、すべての区民等に対して安全・安心で快適な生活環境を実現する。	【3-1 地域防災力の向上】 ・各地域での避難所開設運営訓練の充実に取り組む。 ・防災力の強化及び防災関係機関との連携の強化を図る。 【3-2 街頭における犯罪の削減】 ・街頭における犯罪発生件数の約7割を占める自転車盗の減少を図るとともに、ひったくりや車上ねらいについて、防犯意識の向上に取り組む。
主な具体的取組（30年度予算額）	
【3-1-1 地域自主防災組織の強化】（2,606千円） 地区防災計画に基づき、自主防災組織等による避難所開設運営訓練やワークショップの充実を図る。 【3-2-1 街頭における犯罪発生件数の削減】（8,259千円） 警察とも連携しながら、自転車盗対策を推進し、より一層の防犯意識の向上を図る。また、防犯カメラを整備する。	

経営課題の概要	主な戦略
【経営課題4 子育て環境・教育環境の充実】 ・安心して子育てできる環境が整備されている暮らしやすいまちづくりを推進する。 ・子どものための学ぶ環境を整備し、「子どもの学び」を応援するまちづくりを推進する。	【4-1 乳幼児期の子育て支援】 ・子育て支援室など、様々な課題やニーズに即した相談・支援体制を強化するとともに、地域主体の取組を支援する。 【4-2 子どもの学びと成長を応援するまちづくりの推進】 ・学校園のニーズに応じ、区の特性や強みを活かした教育支援を行い、分権型教育行政を推進し、学校園の取組や子どもの学びを支援する。
主な具体的取組（30年度予算額）	
【4-1-1.2】（一千円） 保育士、保健師、家庭児童相談員、臨床心理士、栄養士などの専門職を配置し、こども相談センター職員とも連携し、子育て相談内容に応じた支援を行うとともに、待機児童の解消に向けて、それぞれの保育ニーズに応じた相談や情報提供を行う。 【4-2-2 学校園のニーズに応じた教育支援】（4,590千円） 学校園のニーズに応じ、区の特性や強みを活かした教育支援を行い、学校園の取組や子どもの学びを支援する。	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題5 いきいきと健やかに暮らしやすいまちづくりの推進】 高齢者や障がい者など支援を必要とする方々が、地域で安心して暮らせるまちづくりを推進する必要がある。	【5-1 要援護者の把握・見守りの強化】 ・高齢者や障がい者等誰もが安心して暮らしていけるよう、要援護者の把握を進めるとともに、地域や関係機関との協働により様々な見守り活動を展開する。
主な具体的取組（30年度予算額）	
【5-1-2 地域福祉見守り活動の強化】（18,863千円） 見守り活動を強化するため、地域や関係機関と連携して「声かけ」「見守り」「助け合い」「支え合い」を進め、新規の対象者を把握する。また、研修会等で地域福祉コーディネーターのスキルアップを図る。	

「市政改革プラン2.0」に基づく取組等（様式3）

主な取組項目	取組内容
【国民健康保険料の未収額の圧縮に向けた取組の強化】	①未収額を増やさないためのきめ細やかな納付相談や効果的な納付督促の実施 ②口座振替勧奨の強化 ③滞納者に対する財産調査及び支払能力判明時の滞納処分の強化 ④他保険加入者への届出勧奨など資格適正化の強化
主な取組項目	取組内容
【区民が区政運営に参加・参画する仕組みのさらなる充実】	①区政会議の運営についての効果的なPDCAの実施 ②区政会議と地域活動協議会との連携 ③これまで実施してきた様々な取組を継続して実施 ④区政情報の発信
主な取組項目	取組内容
【区民サービスの向上と効率的な区行政の運営の推進】	①総合行政の窓口としての機能の充実 ②庁舎案内や窓口サービスにおけるサービス向上 ③区役所事務についての標準化・BPRの計画的推進 ④自主的・自律的なPDCAサイクル徹底
主な取組項目	取組内容
【歳出の削減と歳入の確保に向けた取組の強化】	①庁舎等の維持管理費削減の徹底 ②歳入の確保に向けた取組

◆自己評価

1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

--

解決すべき課題と今後の改善方向

--